

「頸動脈造影超音波検査によるプラーク内新生血管評価を用いた動脈硬化進展評価に関する研究」研究に参加された患者さん・ご家族様へ研究へのご協力をお願い

当院では以下の臨床研究を実施しております。この研究で、以前当センターで行われた「頸動脈造影超音波検査によるプラーク内新生血管評価を用いた動脈硬化進展評価に関する研究」のデータを取り入れ統合解析を行います。新たな研究のために、新たな検査などは行いませんが、一般臨床で得られた電子カルテ上にある下記のデータを新たに収集します。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2013年5月～2019年3月の間に、「頸動脈造影超音波検査によるプラーク内新生血管評価を用いた動脈硬化進展評価に関する研究」(\*)研究に参加された方。

【研究課題名】新世代超音波造影剤ペルフルブタンを用いた頭頸部血管領域における評価法の確立と診断への応用

【研究責任者】国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原匡史

【研究の目的】頸動脈プラークによる狭窄病変などで血管の中や血管壁の新生血管描出を試み、脳梗塞発症との関連などを検討して評価法の確立や診断への応用を行うことを目的としています。

【利用する診療情報】

- ・ 既研究(\*)で収集された背景情報及び臨床情報(年齢、性別、診断名、症状)、造影超音波検査、有害事象の有無
- ・ 電子カルテ上にある予後データ及び臨床で得られた画像所見(CT/MR/血管造影/核医学検査)、内膜剥離術症例での病理所見

【研究期間】研究許可日より2028年3月31日まで(予定)

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報については引き続き厳重に当センターで管理いたします。また、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 脳神経内科 部長 猪原匡史

客員研究員 斎藤こずえ

電話 06-6170-1070(代表)